

循環器病予防に関する研究のお知らせ(NIPPON DATA80, NIPPON DATA90)

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2020年4月21日～2040年1月31日

〔研究課題〕 NIPPON DATA90の15年目の追跡調査による健康寿命およびADL、QOL低下に影響を与える要因の分析とNIPPON DATA80の19年追跡調査成績の分析

〔研究目的〕 日本人における生活習慣や社会的要因等がその後の循環器疾患死亡、日常生活動作(ADL, Activities of Daily Living: 食事、排泄、着替え、入浴、歩行など生活を営む上で必要な行動のこと)や生活の質(Quality Of Life)の低下に及ぼす影響を明らかにすることを目的としています。

〔研究意義〕 日本では脳卒中、心筋梗塞、心不全などの循環器病で毎年多くの方が亡くなっています。これらの病気は健康寿命、日常生活動作、および生活の質に大きな影響を与えるため、予防対策は大変重要です。本研究の結果は、日本における循環器病の予防対策や健康寿命の延伸に役立つことが期待されます。

〔対象・研究方法〕 対象は、全国から無作為に選ばれた1980年の循環器疾患基礎調査の300地区、および1990年の同調査の300地区においてご参加いただいた20歳以上の方々です。循環器疾患死亡や日常生活動作(ADL)、生活の質(Quality Of Life)などについての追跡調査にご協力いただきます。調査結果を統計解析し、循環器病の予防対策や健康寿命の延伸に役立つ分析結果を報告します。

〔研究機関〕 滋賀医科大学を主とする共同研究で、帝京大学を含む全国の38施設が参加しています。

〔個人情報の取り扱い〕 本研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り行われる疫学研究です。個人データはすべて匿名化され、個人が特定されない形で取り扱われます。

〔その他〕 調査に参加される方への金銭的な利益はありません。

対象となる方で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 大久保 孝義 主任教授

所属: 帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211(代表) [内線 46210]